

それはともかく、ちょっと記入することを忘れていると2日くらい空白になったりしていて驚くことが何度かありました。本当に一日が過ぎるのは早いです。記録を付けることも重要ですね。

超過死亡

医療職と言うことではなく、個人的に気になっていることがあります。それは日本の「超過死亡」です。毎年いろんな理由で亡くなる方はいるのですが、ここ最近は何年より明らかに亡くなる方の数が多いようです。この死亡者数が増えていることを超過死亡というのですが、日本は世界的に見ても異常な数になっています。

一部マスコミではコロナ関連だと言っているものもありますが、それだけでは説明できないほどの数になっています

す。もっとも考えられる原因は、長期の自粛により持病を悪化させた高齢者が多かったことでしょう。特に循環器疾患（心臓病）と老衰死が増えているようです。そう考えると今後ともこの数は多くなりそうです。小学生と中学生を対象にした全国体力テストで、去年は調査以来最低点だったそうです。若い学生でもそういう状態ですから高齢者は言わずもがなです。

まだまだコロナが終わったとは言えない状況ではありますが、どう行動するかは個人個人で考えなければなりませんね。アフターコロナ時代の大きな課題です。

口腔機能低下症 ①

今年は「ふれあい歯科」とう」でも口腔機能低下症への対応をしよう

考えています。口腔機能低下症という言葉もあまり聞きなれないと思いますが、数年前からいろいろなお口の機能を計測して、それに対する指導をしていくような方針が出ていました。ただ、診査機器などをそろえなければならず、対応が遅れていました。この診査や内容については今年の「ごとう通信」で少しずつ連載していこうと思っています。

